二宮町商工金景気動向調査

平成31年1月~3月期

二宮町商工会

所在地:中郡二宮町二宮1156-4 電 話:0463-71-1082

協力:中南信用金庫 経営情報センター

総合

回答企業 30社

~業況判断D. I. は△20.0と後退!~

今期

の実

二宮町内における企業の景気について、「良い」 と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、 \triangle 20.0(前期比 \triangle 22.8)となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。

売上額は \triangle 26.7(前期比 \triangle 29.5)と低下、収益についても \triangle 26.7(同 \triangle 29.5)と低下し、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は17.2(同 \triangle 4.0)と上昇感が残り、販売価格は0.0(同 \triangle 12.1)と低下しています。設備投資実施企業の割合は12.9%(同 \triangle 4.3)。なお、設備の状況は \triangle 6.9(同 \pm 0.0)と、卸小売業、サービス業で不足感がみられ、人手過不足は \triangle 17.2(同 \pm 9.3)と、製造業、建設業で不足感がみられます。

~予想業況判断D. I. は△20.0の見通し!~

来期の

見

诵

来期の業況判断D. I. は、△20. 0(今期比±0. 0)となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおり です。

来期の業況判断D. I. は、全業種で今期より悪化する見通しとなっています。売上額は \triangle 17. 2(今期比+9. 5)、収益は \triangle 10. 0(同+16. 7)と、ともにマイナス域ながらも上昇する見通しとなりました。

【業種別天気図】(今	·期	分)
------------	----	---	---

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業
	\downarrow	\downarrow	<u> </u>	<u> </u>

【業種別天気図】(来期分)











好調 ←









→ 低調

予想業況判断D. I. 業況判断D. I. 製 造 業 回答企業11社 \triangle 18. 2 $\Delta 18.2$ ~業況判断D. I. は△18. 2(前期比△18. 2)と後退!~ 今 各D. I. は、売上額 \triangle 36. 4(前期比 \triangle 56. 4)と低下し、収益についても \triangle 45. 5(同 \triangle 75. 5)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は0.0(同 \triangle 11. 1)と低下し、販売価格については0.0(同 \pm 0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は \triangle 40.0(同 \pm 10.0)と不足を示し、前期比残業時間は \triangle 20.0(同 \triangle 45.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同 \pm 10.0)と適正を示し、設備 期 0 実 投資実施企業割合は16.7%(同△1.5)となっています。 ~予想業況判断D. I. は△18. 2(今期比±0. 0)の見通し!~ 来 予想D. I. は、売上額0.0(今期比+36.4)、収益についても0.0(同+45.5)と、ともに回復する見通 期 しとなっています。原材料・仕入価格は10.0 (同+10.0)と上昇する見通しとなり、販売価格につい \mathcal{O} ては11.1(同+11.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は33.3%(同+ 見 16.6)です。 通 予想業況判断D. I. 業況判断D.I. 小売業 卸 回答企業7社 $\triangle 14.3$ △57.1 ~業況判断D. I. は△57. 1(前期比△68. 2)と悪化!~ 今 各D. I. は、売上額△85.7(前期比△74.6)、収益についても△71.4 (同△49.2)と、ともに大幅に低 期 下しています。原材料・仕入価格は14.3(同△30.1)と上昇感が残り、販売価格については0.0 (同△44.4)と低下する結果となっています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業 実 時間は0.0(同△11.1)と変化がないことを示しています。設備の状況は△14.3(同△14.3)と不足を示 し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△14.3)となっています。 <u>~予想業況判断D. I. は△14.3(今期比+42.8)の見通し!~</u> 来 予想D. I. は、売上額△33.3(今期比+52.4)、収益についても△14.3(同+57.1)と、ともに厳しさ 期 が残る見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3 (同±0.0)と上昇感が残る見通しのなか、 \mathcal{O} 販売価格については0.0 (同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業 見 割合は0.0%(同±0.0)です。 通 予想業況判断D. I. 業況判断D.I. ビス業 サ 回答企業7社 △14.3 $\triangle 14.3$ ~業況判断D. I. は△14.3(前期比±0.0)と足踏み状態!~ 各D. I. は、売上額△14.3 (前期比+14.3)、収益についても△14.3 (同+14.3)と、ともに厳しさ 期 が残る結果となっています。原材料・仕入価格は14.3 (同±0.0)と上昇感が残るなか、販売価格に \mathcal{D} ついては0.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は0.0(同+14.3)と適正を示す 実 なか、前期比残業時間は△14.3(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は △14.3(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は14.3%(同±0.0)となっています。 ~予想業況判断D. I. は△14.3(今期比±0.0)の見通し!~ 来 予想D. I. は、売上額△14.3 (今期比±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、収益については 期 △28.6 (同△14.3)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3 (同±0.0)と上昇感 \mathcal{O} が残る見通しとなるなか、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなってい 見 ます。設備投資実施予定企業割合は28.6%(同+14.3)です。 涌 業況判断D. I. 予想業況判断D. I. 建 設 業 回答企業5社 $\triangle 40.0$ 20.0 ~業況判断D. I. は20.0(前期比△30.0)とプラスを維持!~ 今 各D. I. は、売上額60.0(前期比+10.0)、収益についても60.0(同+10.0)と、ともに上昇していま 期 す。原材料・仕入価格は60.0(同+35.0)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と停滞 \mathcal{O} する結果となっています。人手過不足は△20.0(同+30.0)と不足を示し、前期比残業時間は 実 △20.0(同△70.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業 割合は20.0%(同△5.0)となっています。 ~予想業況判断D. I. $は \triangle 40.0$ (今期比 $\triangle 60.0$) の見通し! ~ 来 予想D. I. は、売上額△40.0(今期比△100.0)、収益についても0.0(同△60.0)と、ともに大幅に低 期 下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は60.0(同±0.0)と上昇感が残る見通しとなり、販 0 売価格については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割 見 合は20.0%(同±0.0)です。 通